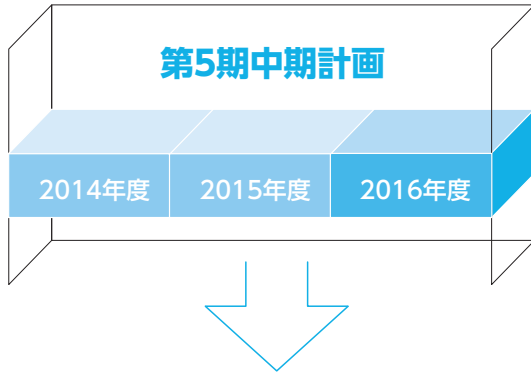


事業計画

中期計画

北陸ろうきんでは、2014年度から2016年度までの3年間を「第5期中期計画」と位置付け、お客さまに安心いただける金融サービスの持続的なご提供をめざし、主要政策課題に積極的に取り組んでいます。



ろうきんの新たな『価値づくり』活動に取り組み、選ばれる金融機関へ取り組みを実行します。
 ～働く人の生活を守り、未来を支え、幸せを育みます～

事業戦略の基本

- ・ガバナンスを重視した経営管理
- ・「価値づくり」活動による金庫改革

堅固なる収益基盤の確立

- ・第5期中期計画では、「最低必要利益」を確保
- ・営業目標管理の徹底
- ・営業力の強化
- ・パソコン・スマートフォン・タブレット等の更なる有効活用
- ・経費削減に向けた取り組みの実施

未来に向けたインフラの整備

- ・計画的な店舗政策の実施

ろうきんらしい金融サービスの提供

- ・会員との協働による生活応援運動の取り組み
- ・お客さまのニーズにあった営業時間の拡大やATM稼働時間の延長
- ・給与振込の利用拡大
- ・少子・高齢化等の時代の変化に対応した商品開発
- ・住宅ローンの利用者への付加価値づくり（金利以外の利便性・商品の有利性・魅力ある商品開発）
- ・新商品の発売や既存商品の改良
- ・会員や勤労者等への「生活設計」にかかる情報提供
- ・資産運用取引の拡大
- ・ホームページの会員専用サイトの活用

連帯と協働

- ・基盤の拡大（利用者の拡大を通じた労働者福祉運動の拡大）
- ・ろうきんの強みである推進機構との連携強化
- ・労働者福祉事業団体、消費生活協同組合等との連携強化
- ・退職者組織等との連携強化
- ・労金運動の誕生、役割、その成果を継承する活動
- ・会員と連携し、提案型営業を実施
- ・NPO・ボランティア団体との連携強化・支援拡大

信頼される人材育成・人事制度等の再構築

- ・アール・ワンシステム効果の発揮
- ・適正な評価と賃金制度のあり方を検討
- ・研修の充実と人材の有効活用
- ・お客さま満足度の向上活動の推進とロールプレイング大会の実施

内部管理態勢の強化

- ・リスク管理態勢の強化
- ・コンプライアンス態勢の強化
- ・内部監査の充実・強化

第5期中期計画の骨子

2016年度事業計画の主要課題

第5期中期計画（2014年度～2016年度）の最終年度として、2016年度事業計画の中では、以下の重点施策に取り組めます。

- ①「ろうきん運動」を「未来」へ繋げるため、会員・推進機構と協働した「創立15周年記念事業」の諸施策を着実に実行します。
- ②夢の実現と生活改善を図るため、勤労者の資産形成を支援するとともに、安心して利用できる融資商品を提供します。
- ③取引基盤を拡大するため、会員組合員や退職者組織等の生涯取引を推進するとともに、地域勤労者対策を実施し、利用者の拡大を図ります。
- ④堅固な収益基盤を確立するため、営業店の収益管理の徹底と抜本的な経費の見直しや削減を実行します。
- ⑤将来を見据え、店舗配置や機能を整理した店舗政策を立案するとともに、コンビニ等の取引ネットワークを活用した自動機（ATM）政策を展開します。
- ⑥体系的・計画的な職員の能力開発を実施し、金融専門知識の向上とお客様に信頼される「人財」を育成します。
- ⑦役職員のコンプライアンス意識の向上とリスク管理・内部管理体制の強化を図ります。

2016年度計数計画

預金・貸出金重点数値目標

預金残高増加目標額	90億円
貸出金新規実行目標額	560億円 有担保350億円 無担保210億円